

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	J A海外株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、当社が円ベースに換算したモルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル・コクサイ・インデックス（以下「MSCI KOKUSAI・インデックス」といいます。）を上回る投資成果を目指します。	
主 要 投 資 対 象	ベビーフンド	J A海外株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、日本を除く世界先進各国の株式に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	日本を除く世界先進各国の株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	ベビーフンド	J A海外株式マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎年9月16日（休業日の場合は翌営業日）に諸経費等を控除後の利子・配当収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>※当ファンドは分配金再投資（累積投資）専用です。税引き後の分配金は、自動的に無手数料で再投資されます。</p>	

運用報告書（全体版）

第20期

（決算日 2020年9月16日）

J A海外株式ファンド

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「J A海外株式ファンド」は去る9月16日に第20期の決算を行いましたので、期中の運用状況等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口
（フリーダイヤル）0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<https://www.ja-asset.co.jp/>



農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI KOKUSAI・インデックス		騰落率 差異状況	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配)	税 分 配	込 金	期 騰 落	中 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
16期(2016年9月16日)	16,024	110	△10.8	175,197.65	△11.5	0.7	96.7	—	433
17期(2017年9月19日)	19,482	360	23.8	224,162.89	27.9	△4.1	97.9	—	475
18期(2018年9月18日)	20,373	350	6.4	244,675.21	9.2	△2.8	97.0	—	501
19期(2019年9月17日)	19,320	120	△4.6	241,405.89	△1.3	△3.2	97.6	—	488
20期(2020年9月16日)	19,258	150	0.5	258,945.32	7.3	△6.8	97.5	—	495

(注1) 分配金があった場合、基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注2) MSCI KOKUSAI・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界主要国の主要銘柄の時価総額を基にした株価指数です。なお、MSCI KOKUSAI・インデックス(当社円換算ベース)は、MSCI KOKUSAI・インデックス(ドルベース)を基に、MSCI Inc.の許諾を受けたうえで、当社が独自に円換算したものです。当ファンドの基準価額は組入有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、MSCI KOKUSAI・インデックス(ドルベース)は、前日の値を採用しております(以下同じ)。

(注3) 騰落率差異状況=基準価額期中騰落率-MSCI KOKUSAI・インデックス(当社円換算ベース)期中騰落率

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率(=買建比率-売建比率)は、実質組入比率を記載しております(以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		MSCI KOKUSAI・インデックス		騰落率 差異状況	株式 組入比率	株式 先物比率
	騰落率	(当社円換算ベース)	騰落率	(当社円換算ベース)			
	円	%		%	%	%	%
(期首) 2019年9月17日	19,320	—	241,405.89	—	—	97.6	—
9月末	19,065	△1.3	238,499.42	△1.2	△0.1	96.9	—
10月末	19,660	1.8	247,419.89	2.5	△0.7	97.4	—
11月末	19,887	2.9	256,358.13	6.2	△3.3	97.1	—
12月末	20,577	6.5	263,734.91	9.2	△2.7	97.9	—
2020年1月末	20,365	5.4	263,861.51	9.3	△3.9	97.7	—
2月末	18,847	△2.4	242,699.98	0.5	△3.0	97.2	—
3月末	15,905	△17.7	206,015.08	△14.7	△3.0	96.2	—
4月末	17,559	△9.1	225,551.49	△6.6	△2.5	98.0	—
5月末	17,879	△7.5	234,649.82	△2.8	△4.7	98.5	—
6月末	17,955	△7.1	238,817.45	△1.1	△6.0	98.2	—
7月末	18,699	△3.2	246,144.41	2.0	△5.2	97.6	—
8月末	19,718	2.1	264,954.69	9.8	△7.7	97.9	—
(期末) 2020年9月16日	19,408	0.5	258,945.32	7.3	△6.8	97.5	—

(注1) 分配金があった場合、期末基準価額は分配金込みです。

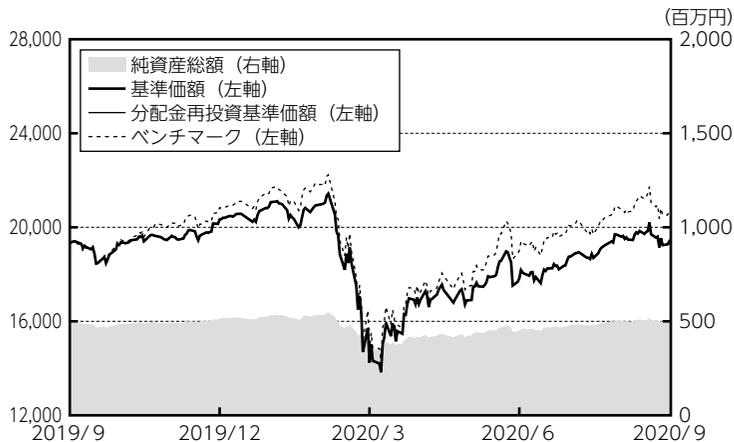
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 騰落率差異状況=基準価額騰落率-MSCI KOKUSAI・インデックス(当社円換算ベース)騰落率

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第20期：2019年9月18日～2020年9月16日)



第20期首：19,320円
第20期末：19,258円
(既払分配金 150円)
騰落率：0.5%
(分配金再投資ベース)

- ・ベンチマークは、MSCI KOKUSAI・インデックス（当社円換算ベース）です。
なお、MSCI KOKUSAI・インデックス（当社円換算ベース）は、MSCI KOKUSAI・インデックス（ドルベース）を基に、MSCI Inc.の許諾を受けたうえで、当社が独自に円換算したものです。当ファンドの基準価額は組入有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、MSCI KOKUSAI・インデックス（ドルベース）は、前日の値を採用しております（以下同じ）。
- ・ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首19,320円で始まりました。緩和的な金融環境などを背景に上昇基調で推移していた株価は、2020年に入り、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、世界経済活動停滞の長期化への懸念や原油安の進行から、歴史的な急落となりました。その後、米連邦準備制度理事会（以下「FRB」という）や政府による積極的な資金供給策などを背景とした信用不安の緩和、感染拡大の鈍化、治療薬・ワクチン開発への期待、経済活動の再開から上昇基調に戻り、コロナ禍においても成長が期待できるとの見方から続伸した大型ハイテク株の主導で、株価は上値を追う展開となりました。FRBの新指針を受けてゼロ金利政策が長期化し、景気回復を後押しするとの見方も株価を支えました。期末にかけては、上昇を主導してきたハイテク株の利益確定売りが優勢となり調整しました。期末は19,408円（分配金込み）となり、騰落率は0.5%の上昇となりました。

【投資環境について】

(第20期：2019年9月18日～2020年9月16日)

MSCI KOKUSAI・インデックス（ドルベース）は期首2,200ポイント前半で始まりました。

期前半は欧米中銀による金融緩和観測を支えに上昇基調で推移しました。米中貿易摩擦の再燃による一時下落はあったものの、米中貿易協議の進展期待から投資家心理が好転する中、堅調な米個人消費や、企業業績、緩和的な金融環境などの好材料を支えに年末まで上昇基調で推移しました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、サプライチェーン（供給網）の混乱や消費低迷の懸念から投資家心理は弱気に傾きました。世界各国が行動制限を強める中、世界経済停滞の長期化への懸念、石油輸出国機構（OPEC）とロシアの対立を背景とした供給過剰懸念による原油安進行も嫌気され、各国中銀の緊急の金融緩和策にも関わらず、株式市場は歴史的な急落となりました。期後半は、FRBや政府による積極的な資金供給策などを背景とした信用不安の緩和、感染拡大の鈍化、治療薬・ワクチン開発への期待、経済活動の再開から、上昇基調に戻りました。新型コロナウイルス感染第2波や米中対立再燃が警戒された一方で、欧州の復興基金創設によりユーロ圏景気が回復するとの期待や、好決算のハイテク株が牽引し、上値を追う推移が続きました。FRBによる低金利政策の長期化が景気回復を後押しするとの見方も、投資家のリスク選好を支え高値をつけましたが、期末にかけては、上昇を主導してきたハイテク株の利益確定売りが優勢となり上昇幅が縮小しました。

結果、MSCI KOKUSAI・インデックス（ドルベース）は2,400ポイント前半ばで期末を迎えました。

為替市場では、ドル/円が108円前半で始まった後、概ね安定して推移しましたが、3月前半に新型コロナウイルス感染拡大を受けてボラティリティが高まった局面で一時101円台をつけました。その後急落前の水準を回復しましたが、以降は緩やかに円高基調で推移し、105円前半で期末を迎えました。

【ポートフォリオについて】

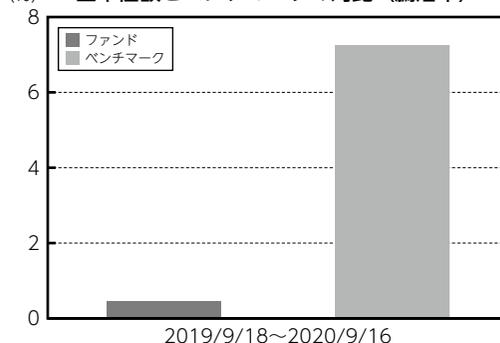
当ファンドは、J A海外株式マザーファンドを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。J A海外株式マザーファンドは日本を除く世界先進各国の株式に積極的に投資し、MSCI KOKUSAI・インデックス（当社円換算ベース）を上回る投資成果を目指します。J A海外株式マザーファンドにおける外貨建資産の運用は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに外部委託しています。

当期の運用におきましては、当ファンドは、J A海外株式マザーファンドにほぼ100%投資しました。

【ベンチマークとの差異要因について】

ベンチマークであるMSCI KOKUSAI・インデックス（当社円換算ベース）との比較では、ベンチマーク騰落率+7.3%に対し、ポートフォリオ騰落率は+0.5%であり、6.8%下回りました。J A海外株式マザーファンドにおける、ベンチマーク対比パフォーマンスは-4.7%となっており、当ファンドとマザーファンドとの格差に関しては信託報酬要因が主因となっております。

(%) 基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

【分配金について】

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たり150円（税込み）とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益については、信託財産に留保し、元本と同様の運用を行っております。

■分配原資の内訳 (1万口当たり、税込み)

項 目	第20期 2019年9月18日 ～2020年9月16日
当期分配金 (円)	150
(対基準価額比率：%)	0.773
当期の収益 (円)	150
当期の収益以外 (円)	—
翌期繰越分配対象額 (円)	13,072

- (注1) 「対基準価額比率」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。
- (注2) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- (注3) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- (注4) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

税引き後の分配金は、決算日の基準価額に基づいて、自動的に無手数料で再投資いたしました。

《今後の運用方針》

新型コロナウイルスの脅威は続いていますが、FRBのインフレ容認という新たな金融政策や各国の積極的な財政政策が下支えとなるため、今後12カ月のリスク資産の投資についてはより前向きな見通しです。ただし、足元で株式市場が急ピッチで上昇している中、感染拡大収束を伴う形での経済活動の完全な再開が見通せず、来年にかけての景気回復は鈍いペースになると予想されるため、株式市場の見通しについてはやや強気に留めています。ダウンサイド（下振れ）リスクとして新型コロナウイルスの感染第2波、予想より深刻かつ長期の景気後退、米中関係の悪化、英国の交渉が纏まらない形での欧州連合（EU）離脱、などが考えられます。アップサイド（上振れ）リスク要因は、各国の積極的な経済政策の結果、予想以上に経済活動が回復すること、モノやサービスの需給が引き締まりインフレ圧力が顕在化すること、米国の積極的な緩和政策が相対的にドル安につながっていくこと、などが想定されます。

こうした投資環境見通しの下、当ポートフォリオは、世界中の株式を投資対象としてトータル・リターンを最大化を追求することを投資目的とします。株価市場指数からパフォーマンスが乖離するリスクより、キャピタル・ロスのリスクを重視する運用を行います。引き続きファundamentals調査と定量分析を組み合わせたプロセスにより、質が高くバリュエーションの魅力的な銘柄を重視した銘柄選択に注力します。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2019年9月18日 ～2020年9月16日		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	310 (186) (103) (21)	1.645 (0.987) (0.548) (0.110)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 投信会社によるファンドの運用の対価 分配・換金・償還金の支払、運用報告書の送付、口座管理等に係る費用 受託会社によるファンド運用財産の保管、管理、運用指図実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	6 (6)	0.033 (0.033)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	6 (6)	0.032 (0.032)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	4 (4) (1) (0)	0.023 (0.020) (0.003) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務に係る諸費用
合 計	326	1.733	

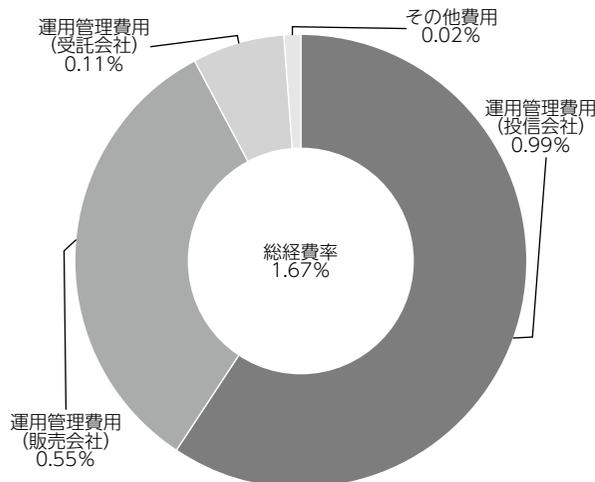
期中の平均基準価額は、18,843円です。

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注3) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1万口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.67%です。



- (注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。
(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2019年9月18日から2020年9月16日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
J A 海 外 株 式 マ ザ ー フ ァ ン ド	千口 33,084	千円 92,084	千口 35,043	千円 93,544

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ベビーファンド	マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	-千円	52,511,568千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	-千円	31,360,614千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	-	1.67

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■利害関係人との取引状況等（2019年9月18日から2020年9月16日まで）

当期における当ファンド及びマザーファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	期首（前期末）	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
J A 海外株式マザーファンド	千口 172,466	千口 170,507	千円 501,904

■投資信託財産の構成

2020年9月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
J A 海外株式マザーファンド	千円 501,904	% 99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,131	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	503,035	100.0

（注1）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2020年9月16日における邦貨換算レートは1ドル=105.38円、1カナダドル=79.85円、1ユーロ=124.71円、1ポンド=135.77円、1スイスフラン=115.90円、1スウェーデンクローネ=11.98円、1ノルウェークローネ=11.64円、1デンマーククローネ=16.76円、1オーストラリアドル=76.86円、1ニュージーランドドル=70.73円、1香港ドル=13.60円、1シンガポールドル=77.41円です。

（注2）マザーファンドの外貨建資産（31,565,908千円）の投資信託財産総額に対する比率は99.5%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2020年9月16日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	503,035,692円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,130,772
J A 海 外 株 式 マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	501,904,920
(B)負 債	7,604,586
未 払 収 益 分 配 金	3,858,979
未 払 信 託 報 酬	3,730,055
未 払 利 息	1
そ の 他 未 払 費 用	15,551
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	495,431,106
元 本	257,265,267
次 期 繰 越 損 益 金	238,165,839
(D)受 益 権 総 口 数	257,265,267口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	19,258円

<注記事項>

当ファンドの期首元本額は253,082,096円、期中追加設定元本額は49,761,299円、期中一部解約元本額は45,578,128円です。

<第20期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (4,074,533円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定される収益調整金 (223,941,736円) 及び分配準備積立金 (112,151,328円) より分配対象収益は340,167,597円 (1万口当たり13,222.45円) となり、基準価額水準、市況動向等を勘案し3,858,979円 (1万口当たり150円) を分配いたしました。

■損益の状況

当期 自2019年9月18日 至2020年9月16日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 518円
受 取 利 息	13
支 払 利 息	△ 531
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	13,839,281
売 買 益	22,900,120
売 買 損	△ 9,060,839
(C)信 託 報 酬 等	△ 7,834,331
(D)当 期 損 益 (A + B + C)	6,004,432
(E)前 期 繰 越 損 益 金	92,794,722
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	143,225,664
(配 当 等 相 当 額)	(223,774,085)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 80,548,421)
(G) 計 (D + E + F)	242,024,818
(H)収 益 分 配 金	△ 3,858,979
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	238,165,839
追 加 信 託 差 損 益 金	143,225,664
(配 当 等 相 当 額)	(223,941,736)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 80,716,072)
分 配 準 備 積 立 金	112,366,882
繰 越 損 益 金	△ 17,426,707

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

(注4) 信託財産の運用の指図にかかる権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁している額は、J A 海外株式マザーファンドの計算期間を通じて毎日、当該マザーファンドの信託財産の純資産総額に年率0.75%以内の率を乗じて得た報酬の総額に、当該マザーファンドの受益権口数に占める信託財産に属する当該マザーファンドの受益権口数の持分割合を乗じて得た額としております。

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	150円
----------------	------

- (注1) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- (注2) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

税引き後の分配金は、決算日の基準価額に基づいて、自動的に無手数料で再投資いたしました。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。

J A 海外株式マザーファンド

運用報告書

《第20期》

決算日：2020年9月16日

(計算期間：2019年9月18日～2020年9月16日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。主にモルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル・コクサイ・インデックス（以下「MSCI KOKUSAI・インデックス」といいます。）に採用されている世界先進各国（日本を除く）の株式に積極的に投資を行うことにより、当社が円ベースに換算したMSCI KOKUSAI・インデックスを上回る投資成果を目指します。 運用にあたりましては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに外貨建資産の運用の指図に関する権限を委託します。原則として、ファンダメンタルズ分析と計量分析を併用した手法により銘柄選択を行い、当社が円ベースに換算したMSCI KOKUSAI・インデックスに対しての超過収益の獲得に努めます。
主要運用対象	日本を除く世界先進各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用状況に関する問い合わせ窓口
(フリーダイヤル) 0120-439-244
<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<https://www.ja-asset.co.jp/>

 **NZAM**
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCI KOKUSAI・インデックス (当社円換算ベース)		騰落率 差異状況	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	期 騰落率	中 騰落率	期 騰落率	中 騰落率				
16期 (2016年9月16日)	円 21,789	% △ 9.4	175,197.65	% △11.5	% 2.1	% 95.3	% -	百万円 24,017
17期 (2017年9月19日)	27,382	25.7	224,162.89	27.9	△2.3	95.0	-	28,786
18期 (2018年9月18日)	29,611	8.1	244,675.21	9.2	△1.0	94.8	-	31,089
19期 (2019年9月17日)	28,697	△ 3.1	241,405.89	△ 1.3	△1.8	96.4	-	32,249
20期 (2020年9月16日)	29,436	2.6	258,945.32	7.3	△4.7	96.3	-	31,728

(注1) MSCI KOKUSAI・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界主要国の主要銘柄の時価総額を基にした株価指数です。なお、MSCI KOKUSAI・インデックス (当社円換算ベース) は、MSCI KOKUSAI・インデックス (ドルベース) を基に、MSCI Inc.の許諾を受けたうえで、当社が独自に円換算したものです。当ファンドの基準価額は組入る有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、MSCI KOKUSAI・インデックス (ドルベース) は、前日の値を採用しております (以下同じ)。

(注2) 騰落率差異状況=基準価額期中騰落率-MSCI KOKUSAI・インデックス (当社円換算ベース) 期中騰落率

(注3) 株式先物比率=買建比率-売建比率 (以下同じ)

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		MSCI KOKUSAI・インデックス (当社円換算ベース)		騰落率 差異状況	株式 組入比率	株式 先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2019年9月17日	円 28,697	% -	241,405.89	% -	% -	% 96.4	% -
9月末	28,335	△ 1.3	238,499.42	△ 1.2	△0.1	97.4	-
10月末	29,260	2.0	247,419.89	2.5	△0.5	97.4	-
11月末	29,634	3.3	256,358.13	6.2	△2.9	96.9	-
12月末	30,697	7.0	263,734.91	9.2	△2.3	97.2	-
2020年1月末	30,426	6.0	263,861.51	9.3	△3.3	97.3	-
2月末	28,205	△ 1.7	242,699.98	0.5	△2.3	96.8	-
3月末	23,933	△16.6	206,015.08	△14.7	△1.9	96.5	-
4月末	26,475	△ 7.7	225,551.49	△ 6.6	△1.2	98.3	-
5月末	26,995	△ 5.9	234,649.82	△ 2.8	△3.1	98.5	-
6月末	27,146	△ 5.4	238,817.45	△ 1.1	△4.3	98.2	-
7月末	28,306	△ 1.4	246,144.41	2.0	△3.3	97.3	-
8月末	29,884	4.1	264,954.69	9.8	△5.6	97.3	-
(期末) 2020年9月16日	29,436	2.6	258,945.32	7.3	△4.7	96.3	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率差異状況=基準価額騰落率-MSCI KOKUSAI・インデックス (当社円換算ベース) 騰落率

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第20期：2019年9月18日～2020年9月16日)



(注1) ベンチマークは、MSCI KOKUSAI・インデックス (当社円換算ベース) です。
(注2) ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

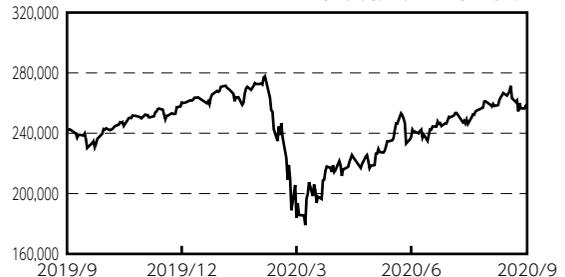
【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首28,697円で始まりました。緩和的な金融環境などを背景に上昇基調で推移していた株価は、2020年に入り、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、世界経済活動停滞の長期化への懸念や原油安の進行から、歴史的な急落となりました。その後、米連邦準備制度理事会 (以下「FRB」という) や政府による積極的な資金供給などを背景とした信用不安の緩和、感染拡大の鈍化、治療薬・ワクチン開発への期待、経済活動の再開から上昇基調に戻り、コロナ禍においても成長が期待できるとの見方から続伸した大型ハイテク株の主導で、株価は上値を追う展開となりました。FRBの新指針を受けてゼロ金利政策が長期化し、景気回復を後押しするとの見方も株価を支えました。期末にかけては、上昇を主導してきたハイテク株の利益確定売りが優勢となり調整しました。期末は29,436円となり、騰落率は2.6%の上昇となりました。

【投資環境について】

MSCI KOKUSAI・インデックス (ドルベース) は期首2,200ポイント台前半で始まりました。期前半は欧米中銀による金融緩和観測を支えに上昇基調で推移しました。米中貿易摩擦の再燃による一時下落はあったものの、米中貿易協議の進展期待から投資家心理が好転する中、堅調な米個人消費や、企業業績、緩和的な金融環境などの好材料を支えに年末まで上昇基調で推移しました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、サプライチェーン (供給網) の混乱や消費低迷の懸念から投資家心理は弱気に傾きま

(ポイント) MSCI KOKUSAI・インデックス (当社円換算ベース) の推移



した。世界各国が行動制限を強める中、世界経済停滞の長期化への懸念、石油輸出国機構(OPEC)とロシアの対立を背景とした供給過剰懸念による原油安進行も嫌気され、各国中銀の緊急の金融緩和策にも関わらず、株式市場は歴史的な急落となりました。期後半は、FRBや政府による積極的な資金供給策などを背景とした信用不安の緩和、感染拡大の鈍化、治療薬・ワクチン開発への期待、経済活動の再開から、上昇基調に戻りました。新型コロナウイルス感染第2波や米中対立再燃が警戒された一方で、欧州の復興基金創設によりユーロ圏景気が回復するとの期待や、好決算のハイテク株が牽引し、上値を追う推移が続きました。FRBによる低金利政策の長期化が景気回復を後押しするとの見方も、投資家のリスク選好を支え高値をつけましたが、期末にかけては、上昇を主導してきたハイテク株の利益確定売りが優勢となり上昇幅が縮小しました。

結果、MSCI KOKUSAI・インデックス(ドルベース)は2,400ポイント台半ばで期末を迎えました。

為替市場では、ドル/円が108円台前半で始まった後、概ね安定して推移しましたが、3月前半に新型コロナウイルス感染拡大を受けてボラティリティが高まった局面で一時101円台をつけました。その後急落前の水準を回復しましたが、以降は緩やかに円高基調で推移し、105円台前半で期末を迎えました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、日本を除く世界先進各国の株式に積極的に投資し、MSCI KOKUSAI・インデックス(当社円換算ベース)を上回る投資成果を目指します。当ファンドにおける外貨建資産の運用は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに外部委託しています。

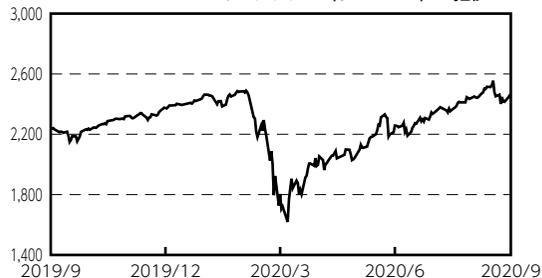
当期の運用におきましては、前述のような投資環境のもと、以下のような運用を行いました。

株式組入比率は概ね95%以上と高位な組入比率を保ちました。

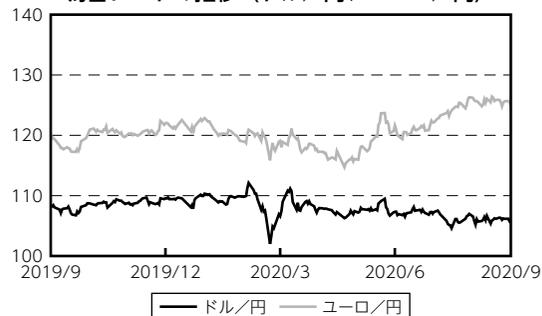
期中の組入状況は、業種別では、公益事業のオーバーウェイトを維持、生活必需品をアンダーウェイトからオーバーウェイトへ移行しました。一方、金融や一般消費財・サービスなどのセクターをアンダーウェイトにしました。国別では、オランダやドイツ、スイスなどをオーバーウェイトにした一方、米国やフランス、オーストラリアなどのアンダーウェイトを維持しました。

期中の主な取引としては、British-American Tobacco(英国、生活必需品)やKoninklijke Ahold Delhaize(オランダ、生活必需品)への新規投資を行った一方で、Verizon Communications(米国、コミュニケーション・サービス)の全売却、Koninklijke Philips(オランダ、ヘルスケア)の一部売却を実施しました。

(ポイント) MSCI KOKUSAI・インデックス(ドルベース)の推移

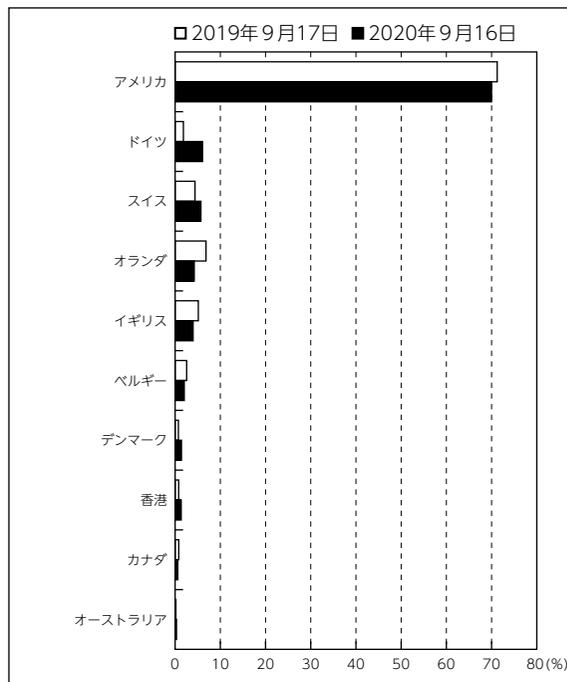
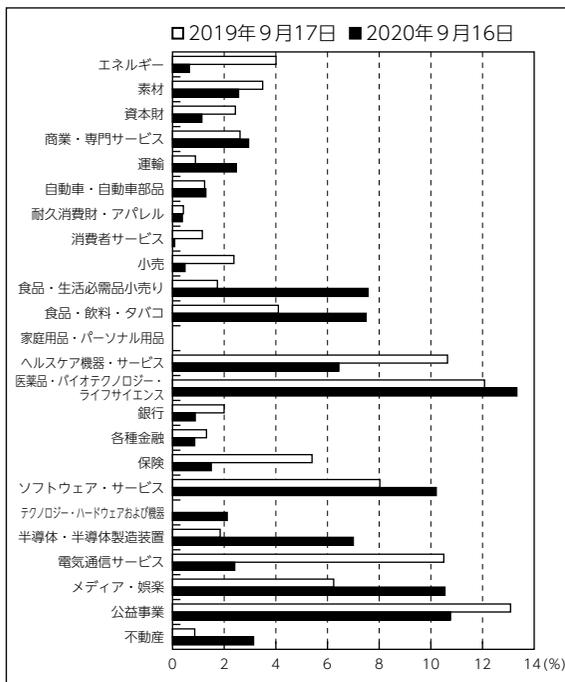


(円) 為替レートの推移(ドル/円、ユーロ/円)



J A海外株式マザーファンドにおける業種別構成比

J A海外株式マザーファンドにおける国別投資構成比率 (上位10カ国)



(注) 業種別配分比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 国別投資配分の比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

J A海外株式マザーファンドにおける株式組入上位10銘柄

2019年9月17日 (期首)

順位	銘柄名	比率 (%)
1	ALPHABET INC-CL A	3.5
2	KONINKLIJKE KPN NV	3.5
3	KONINKLIJKE PHILIPS NV	3.4
4	EXELON CORP	3.3
5	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	3.3
6	UGI CORP	3.2
7	VERIZON COMMUNICATIONS INC	2.9
8	NOVARTIS AG-REG	2.9
9	BARRICK GOLD CORP	2.9
10	COMCAST CORP-CL A	2.7

2020年9月16日 (期末)

順位	銘柄名	比率 (%)
1	ALPHABET INC-CL A	3.4
2	NOVARTIS AG-REG	3.2
3	EXELON CORP	3.2
4	COMCAST CORP-CL A	3.2
5	MICROSOFT CORP	3.1
6	UNITEDHEALTH GROUP INC	2.8
7	WALMART INC	2.6
8	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	2.6
9	KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N.V.	2.5
10	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	2.4

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

【ベンチマークとの差異要因について】

ベンチマークであるMSCI KOKUSAI・インデックス(当社円換算ベース)との比較では、ベンチマーク騰落率+7.3%に対し、ポートフォリオ騰落率は+2.6%であり、4.7%下回りました。業種配分効果はプラスに寄与しましたが、銘柄選択効果がマイナスに寄与したためです。

□銘柄選択効果

素材、不動産がプラスに寄与しましたが、情報技術、公益事業、一般消費財・サービスなどがマイナスに寄与した結果、銘柄選択効果は大きくマイナスとなりました。

個別銘柄では、Barrick Gold (カナダ、素材)やNVIDIA (米国、情報技術)などへの投資がプラスに寄与しました。その一方で、Apple(米国、情報技術)、Amazon (米国、一般消費財・サービス)のアンダーウェイトや、Ovintiv (米国、エネルギー) の保有がマイナスとなりました。

□業種配分効果

情報技術、一般消費財・サービスのアンダーウェイトなどがマイナスに寄与しましたが、金融のアンダーウェイト、ヘルスケアのオーバーウェイトなどがプラスに寄与した結果、業種配分効果はプラスとなりました。

《今後の運用方針》

新型コロナウイルスの脅威は続いています。FRBのインフレ容認という新たな金融政策や各国の積極的な財政政策が下支えとなるため、今後12カ月のリスク資産の投資についてはより前向きな見通しです。ただし、足元で株式市場が急ピッチで上昇している中、感染拡大収束を伴う形での経済活動の完全な再開が見通せず、来年にかけての景気回復は鈍いペースになると予想されるため、株式市場の見通しについてはやや強気に留めています。ダウンサイド（下振れ）リスクとして新型コロナウイルスの感染第2波、予想より深刻かつ長期の景気後退、米中関係の悪化、英国の交渉が纏まらない形での欧州連合（EU）離脱、などが考えられます。アップサイド（上振れ）リスク要因は、各国の積極的な経済政策の結果、予想以上に経済活動が回復すること、モノやサービスの需給が引き締まりインフレ圧力が顕在化すること、米国の積極的な緩和政策が相対的にドル安につながっていくこと、などが想定されます。

こうした投資環境見通しの下、当ポートフォリオは、世界中の株式を投資対象としてトータル・リターンの最大化を追求することを投資目的とします。株価市場指数からパフォーマンスが乖離するリスクより、キャピタル・ロスのリスクを重視する運用を行います。引き続きファンダメンタルズ調査と定量分析を組み合わせたプロセスにより、質が高くバリュエーションの魅力的な銘柄を重視した銘柄選択に注力します。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2019年9月18日 ～2020年9月16日		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	10 (10)	0.034 (0.034)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	9 (9)	0.033 (0.033)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)	0.020 (0.020) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務に係る諸費用
合 計	25	0.087	
期中の平均基準価額は、28,274円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況 (2019年9月18日から2020年9月16日まで)
株式

		買 付		売 付		
		株 数	金 額	株 数	金 額	
外 国	ア メ リ カ	百株 35,291 (2,092)	千ドル 159,495 (4,383)	百株 40,986 (8,175)	千ドル 174,826 (4,383)	
	カ ナ ダ	百株 828	千カナダドル 4,740	百株 959	千カナダドル 5,623	
	ユ ー ロ	ド イ ツ	百株 5,497	千ユーロ 15,565	百株 2,594 (-)	千ユーロ 8,537 (149)
		フ ラ ン ス	2,405	5,576	4,447	8,082
		オ ラ ン ダ	5,212 (5)	9,868 (-)	25,257	14,899
		ベ ル ギ ー	561	2,664	952	3,492
		フ ィ ン ラ ン ド	231	325	-	-
		イ ギ リ ス	百株 9,790	千ポンド 13,602	百株 44,520	千ポンド 14,402
	ス イ ス	百株 953	千スイスフラン 7,719	百株 787	千スイスフラン 4,839	
	ス ウ ェ ー デ ン	百株 373	千スウェーデンクローネ 10,211	百株 272	千スウェーデンクローネ 6,317	
	ノ ル ウ ェ ー	百株 620	千ノルウェークローネ 5,241	百株 620	千ノルウェークローネ 5,522	
	デ ン マ ー ク	百株 251	千デンマーククローネ 23,816	百株 103	千デンマーククローネ 8,725	
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 2,274	千オーストラリアドル 2,891	百株 3,374	千オーストラリアドル 2,123	
	香 港	百株 14,842	千香港ドル 32,831	百株 2,396	千香港ドル 12,596	
シ ン ガ ポ ー ル	百株 5,631	千シンガポールドル 1,901	百株 5,631	千シンガポールドル 2,068		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	52,511,568千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	31,360,614千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.67

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄 株式

買 付				期 間 中 の 売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC(イギリス)	300	1,164,946	3,875	BARRICK GOLD CORP(アメリカ)	533	1,205,170	2,258
RWE AG(ユーロ・ドイツ)	243	796,385	3,267	VERIZON COMMUNICATIONS INC(アメリカ)	185	1,141,280	6,150
ADVANCED MICRO DEVICES(アメリカ)	142	776,399	5,462	KONINKLIJKE PHILIPS NV(ユーロ・オランダ)	238	1,033,545	4,333
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP(アメリカ)	143	759,741	5,296	UGI CORP(アメリカ)	190	910,102	4,776
NVIDIA CORP(アメリカ)	26	752,645	28,643	NVIDIA CORP(アメリカ)	14	780,410	53,526
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N.V.(ユーロ・オランダ)	266	690,731	2,591	ADVANCED MICRO DEVICES(アメリカ)	86	745,040	8,638
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL(アメリカ)	69	655,065	9,365	MANPOWERGROUP INC(アメリカ)	79	726,841	9,127
EXELON CORP(アメリカ)	156	649,281	4,136	BT GROUP PLC(イギリス)	3,257	664,919	204
KROGER CO(アメリカ)	164	562,549	3,427	EXPEDIA GROUP INC(アメリカ)	59	610,415	10,297
MANPOWERGROUP INC(アメリカ)	64	561,705	8,744	MICROSOFT CORP(アメリカ)	30	570,625	18,502

(注) 金額は受渡し代金で、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2019年9月18日から2020年9月16日まで）

当期における当ファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
WALMART INC	448	580	7,975	840,447	食品・生活必需品小売り
TERADYNE INC	190	287	2,221	234,094	半導体・半導体製造装置
MICRON TECHNOLOGY INC	338	1,031	5,059	533,212	半導体・半導体製造装置
INTEL CORP	424	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	586	447	9,339	984,181	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	—	558	4,411	464,898	半導体・半導体製造装置
EXELON CORP	2,082	2,648	9,579	1,009,490	公益事業
AT&T INC	933	933	2,719	286,607	電気通信サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	1,466	—	—	—	電気通信サービス
ELI LILLY & CO	672	460	6,904	727,573	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JOHNSON & JOHNSON	—	61	918	96,823	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PFIZER INC	592	1,351	4,994	526,357	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LOCKHEED MARTIN CORP	26	43	1,697	178,911	資本財
ALLERGAN PLC	211	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KLA CORPORATION	—	45	823	86,727	半導体・半導体製造装置
OMNICOM GROUP	—	178	961	101,301	メディア・娯楽
COMCAST CORP-CL A	1,747	2,054	9,547	1,006,089	メディア・娯楽
ACCENTURE PLC-CL A	99	112	2,694	283,902	ソフトウェア・サービス
DEVON ENERGY CORP	324	—	—	—	エネルギー
VALERO ENERGY	139	—	—	—	エネルギー
BIOGEN INC	—	51	1,439	151,674	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	124	124	851	89,780	保険
NORTONLIFELOCK INC	243	—	—	—	ソフトウェア・サービス
NVIDIA CORP	—	116	6,077	640,469	半導体・半導体製造装置
AES CORP	1,685	1,720	3,061	322,615	公益事業
ASSURANT INC	106	—	—	—	保険
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	1,965	1,329	7,914	834,000	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LAM RESEARCH CORP	—	51	1,597	168,342	半導体・半導体製造装置
WESTERN DIGITAL CORP	—	220	833	87,826	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNITEDHEALTH GROUP INC	328	278	8,564	902,575	ヘルスケア機器・サービス
MANPOWERGROUP INC	688	534	3,668	386,603	商業・専門サービス
APPLE INC	—	452	5,222	550,398	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AERCAP HOLDINGS NV	193	—	—	—	資本財
KROGER CO	—	1,641	5,369	565,867	食品・生活必需品小売り
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	682	1,400	7,231	762,051	公益事業
ANTHEM INC	28	66	1,733	182,718	ヘルスケア機器・サービス
NRG ENERGY INC	1,458	1,301	3,983	419,762	公益事業
EXPEDIA GROUP INC	539	—	—	—	小売
BLACKROCK INC	17	—	—	—	各種金融
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	622	889	7,240	763,015	食品・飲料・タバコ
ALPHABET INC-CL A	85	66	10,273	1,082,571	メディア・娯楽

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
FIRST SOLAR INC	76	-	-	-	半導体・半導体製造装置
XEROX HOLDINGS CORP	-	170	322	33,964	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
METLIFE INC	240	336	1,261	132,913	保険
AMAZON.COM INC	-	4	1,458	153,657	小売
UGI CORP	1,905	361	1,185	124,937	公益事業
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	-	16	696	73,407	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CAMPBELL SOUP CO	-	141	644	67,948	食品・飲料・タバコ
CENTURYLINK INC	-	452	497	52,436	電気通信サービス
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	464	691	4,845	510,669	ソフトウェア・サービス
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	64	-	-	-	ソフトウェア・サービス
LEIDOS HOLDINGS INC	368	613	5,442	573,560	ソフトウェア・サービス
SLM CORP	669	-	-	-	各種金融
TERADATA CORP	988	-	-	-	ソフトウェア・サービス
GRAHAM HOLDINGS CO	19	5	253	26,718	消費者サービス
ACTIVISION BLIZZARD INC	-	91	748	78,834	メディア・娯楽
BARRICK GOLD CORP	4,985	2,106	6,316	665,591	素材
ALLIANCE DATA SYSTEMS CORP	-	170	758	79,917	ソフトウェア・サービス
CACI INTERNATIONAL INC -CL A	-	97	2,188	230,573	ソフトウェア・サービス
HCA HEALTHCARE INC	133	183	2,486	261,984	ヘルスケア機器・サービス
INGREDION INC	-	166	1,351	142,373	食品・飲料・タバコ
CHARTER COMMUNICATIONS-A	-	82	5,111	538,611	メディア・娯楽
JETBLUE AIRWAYS CORP	1,272	688	868	91,528	運輸
NAVIENT CORP	463	-	-	-	各種金融
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	446	419	4,933	519,930	ヘルスケア機器・サービス
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	-	399	2,449	258,168	ソフトウェア・サービス
CITIZENS FINANCIAL GROUP	374	324	866	91,282	銀行
CENTENE CORP	146	146	849	89,524	ヘルスケア機器・サービス
KINROSS GOLD CORP	-	1,487	1,383	145,764	素材
AVANGRID INC	632	536	2,676	282,031	公益事業
ALCOA CORP	159	-	-	-	素材
DXC TECHNOLOGY CO	244	-	-	-	ソフトウェア・サービス
SUNCOR ENERGY INC	1,029	575	768	81,010	エネルギー
ATHENE HOLDING LTD-CLASS A	1,236	-	-	-	保険
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	-	187	3,008	317,034	メディア・娯楽
TELEPHONE AND DATA SYSTEMS	370	315	641	67,651	電気通信サービス
VISTRA CORP	251	741	1,365	143,920	公益事業
RADIAN GROUP INC	507	507	800	84,311	銀行
ONEMAIN HOLDINGS INC	105	105	340	35,919	各種金融
HYATT HOTELS CORP - CL A	225	-	-	-	消費者サービス
WELLCARE HEALTH PLANS INC	63	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス
MOLINA HEALTHCARE INC	91	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス
VOYA FINANCIAL INC	-	151	723	76,217	各種金融
ENCANA CORP	6,982	-	-	-	エネルギー

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		百株	百株	千ドル	千円	
DELEK US HOLDINGS INC		390	—	—	—	エネルギー
AEROJET ROCKETDYNE HOLDINGS		620	244	984	103,737	資本財
ELANCO ANIMAL HEALTH INC		373	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STERLING BANCORP/DE		484	879	987	104,040	銀行
CLEAN HARBORS INC		81	304	1,743	183,776	商業・専門サービス
KEMPER CORP		129	—	—	—	保険
EQUITABLE HOLDINGS INC		252	356	677	71,437	各種金融
OPEN TEXT CORP		145	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PRETIUM RESOURCES INC		1,342	—	—	—	素材
PINNACLE FINANCIAL PARTNERS		104	—	—	—	銀行
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL		54	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EXLSERVICE HOLDINGS INC		—	326	2,190	230,852	ソフトウェア・サービス
COCA-COLA EUROPEAN PARTNERS		—	187	851	89,679	食品・飲料・タバコ
BROOKFIELD ASSET MANAGE-CL A		—	101	338	35,653	各種金融
WEX INC		—	56	829	87,451	ソフトウェア・サービス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	47,556 71	35,778 70	210,760 —	22,209,915 <70.0%>	
(カナダ)		百株	百株	千カナダドル	千円	
BANK OF NOVA SCOTIA		313	—	—	—	銀行
LOBLAW COMPANIES LTD		—	247	1,697	135,560	食品・生活必需品小売り
WESTON (GEORGE) LTD		—	68	663	52,965	食品・生活必需品小売り
BCE INC		133	—	—	—	電気通信サービス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	447 2	316 2	2,361 —	188,525 <0.6%>	
(ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
RWE AG		296	894	2,811	350,572	公益事業
ALLIANZ SE-REG		26	—	—	—	保険
DEUTSCHE POST AG-REG		—	1,297	5,019	625,934	運輸
VOLKSWAGEN AG		208	208	3,285	409,678	自動車・自動車部品
LEG IMMOBILIEN AG		—	152	1,879	234,398	不動産
TAG IMMOBILIEN AG		—	947	2,451	305,676	不動産
VONOVIA SE		65	—	—	—	不動産
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	597 4	3,500 5	15,445 —	1,926,259 <6.1%>	
(フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
AXA SA		365	—	—	—	保険
ENGIE		1,514	—	—	—	公益事業
CAPGEMINI SE		96	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EIFFAGE		146	81	627	78,223	資本財
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,123 4	81 1	627 —	78,223 <0.2%>	
(オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV		2,120	173	694	86,596	ヘルスケア機器・サービス

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE KPN NV		33,802	13,164	2,865	357,404	電気通信サービス
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N.V.		—	2,483	6,462	805,975	食品・生活必需品小売り
ASM INTERNATIONAL NV		—	61	743	92,721	半導体・半導体製造装置
国 小 計	株 数・金 額	35,923	15,883	10,766	1,342,697	
	銘柄数<比率>	2	4	—	<4.2%>	
(ベルギー)		百株	百株	千ユーロ	千円	
UCB SA		405	321	3,107	387,534	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AGEAS		856	550	2,033	253,652	保険
国 小 計	株 数・金 額	1,261	871	5,141	641,186	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.0%>	
(フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KOJAMO OYJ		—	231	452	56,379	不動産
国 小 計	株 数・金 額	—	231	452	56,379	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.2%>	
通 貨 小 計	株 数・金 額	39,906	20,568	32,433	4,044,747	
	銘柄数<比率>	12	13	—	<12.7%>	
(イギリス)		百株	百株	千ポンド	千円	
3I GROUP PLC		685	—	—	—	各種金融
ASTRAZENECA PLC		—	104	899	122,099	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BT GROUP PLC		32,570	—	—	—	電気通信サービス
IMPERIAL BRANDS PLC		1,218	—	—	—	食品・飲料・タバコ
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		—	2,011	5,440	738,601	食品・飲料・タバコ
BARRATT DEVELOPMENTS PLC		749	—	—	—	耐久消費財・アパレル
TAYLOR WIMPEY PLC		3,196	—	—	—	耐久消費財・アパレル
GREENE KING PLC		386	—	—	—	消費者サービス
TATE & LYLE PLC		827	629	433	58,907	食品・飲料・タバコ
WPP PLC		—	2,553	1,632	221,627	メディア・娯楽
BERKELEY GROUP HOLDINGS		—	196	892	121,205	耐久消費財・アパレル
DIAGEO PLC		134	—	—	—	食品・飲料・タバコ
HIKMA PHARMACEUTICALS PLC		222	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRAVIS PERKINS PLC		234	—	—	—	資本財
通 貨 小 計	株 数・金 額	40,226	5,496	9,298	1,262,442	
	銘柄数<比率>	10	5	—	<4.0%>	
(スイス)		百株	百株	千スイスフラン	千円	
NESTLE SA-REG		138	108	1,192	138,204	食品・飲料・タバコ
NOVARTIS AG-REG		1,005	1,056	8,776	1,017,200	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		—	75	2,525	292,717	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PSP SWISS PROPERTY AG-REG		46	75	846	98,136	不動産
ADECCO GROUP AG-REG		208	449	2,289	265,374	商業・専門サービス
ALCON INC		201	—	—	—	ヘルス・ケア
通 貨 小 計	株 数・金 額	1,599	1,765	15,630	1,811,632	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<5.7%>	

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(スウェーデン)		百株	百株	千スウェーデンクローネ	千円	各種金融
LUNDBERGS AB-B SHS		—	101	4,454	53,364	
通 貨 小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	— —	101 1	4,454 —	53,364 <0.2%>	
(デンマーク)		百株	百株	千デンマーククローネ	千円	運輸 食品・飲料・タバコ
A P MOLLER-MAERSK A/S-B		4	4	3,968	66,506	
CARLSBERG AS-B		114	262	22,640	379,449	
通 貨 小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	119 2	266 2	26,608 —	445,956 <1.4%>	
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリアドル	千円	商業・専門サービス エネルギー
BRAMBLES LTD		—	1,212	1,283	98,668	
WHITEHAVEN COAL LTD		2,312	—	—	—	
通 貨 小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	2,312 1	1,212 1	1,283 —	98,668 <0.3%>	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	不動産 不動産 エネルギー 不動産 不動産
HENDERSON LAND DEVELOPMENT		2,399	3,309	9,679	131,639	
SWIRE PACIFIC LTD 'A'		516	—	—	—	
CNOOC LTD		4,033	11,485	9,291	126,370	
KERRY PROPERTIES LTD		—	3,210	6,692	91,022	
CK ASSET HOLDINGS LTD		—	1,390	5,768	78,451	
通 貨 小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	6,949 3	19,394 4	31,432 —	427,484 <1.3%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	139,116 106	84,900 103	— —	30,542,736 <96.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

■投資信託財産の構成

2020年9月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 30,542,736	% 96.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,186,683	3.7
投 資 信 託 財 産 総 額	31,729,419	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2020年9月16日における邦貨換算レートは1ドル=105.38円、1カナダドル=79.85円、1ユーロ=124.71円、1ポンド=135.77円、1スイスフラン=115.90円、1スウェーデンクローネ=11.98円、1ノルウェークローネ=11.64円、1デンマーククローネ=16.76円、1オーストラリアドル=76.86円、1ニュージーランドドル=70.73円、1香港ドル=13.60円、1シンガポールドル=77.41円です。

(注2) マザーファンドの外貨建資産(31,565,908千円)の投資信託財産総額に対する比率は99.5%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2020年9月16日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	32,066,603,690円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	502,459,357
株 式(評価額)	30,542,736,797
未 収 入 金	990,984,297
未 収 配 当 金	30,423,239
(B)負 債	338,042,806
未 払 金	337,184,000
未 払 解 約 金	854,250
未 払 利 息	155
そ の 他 未 払 費 用	4,401
(C)純 資 産 総 額(A-B)	31,728,560,884
元 本	10,778,887,461
次 期 繰 越 損 益 金	20,949,673,423
(D)受 益 権 総 口 数	10,778,887,461口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,436円

<注記事項>

- ① 当マザーファンドの期首元本額は11,237,985,995円、期中追加設定元本額は2,870,212,624円、期中一部解約元本額は3,329,311,158円です。
- ② 当マザーファンドを投資対象とする投資元本額の内訳は、以下のとおりです。
- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| J A 海外株式ファンド： | 170,507,175円 |
| J A 資産設計ファンド（安定型）： | 24,880,041円 |
| J A 資産設計ファンド（成長型）： | 43,821,906円 |
| J A 資産設計ファンド（積極型）： | 65,130,833円 |
| J A 海外株式私募ファンド（適格機関投資家専用）： | 7,233,682,439円 |
| J A グローバルバランス私募ファンド（適格機関投資家専用）： | 2,004,045,594円 |
| NZAM 内外資産分散私募ファンド（適格機関投資家専用）： | 333,708,948円 |
| NZAM バランスファンド1-B私募1902： | 551,079,298円 |
| NZAM バランスファンド2-B私募1812： | 352,031,227円 |
| 合計： | 10,778,887,461円 |

■損益の状況

当期 自2019年9月18日 至2020年9月16日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	628,486,734円
受 取 配 当 金	624,339,085
受 取 利 息	4,151,674
そ の 他 収 益 金	103,120
支 払 利 息	△ 107,145
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	522,444,438
売 買 益	6,642,883,800
売 買 損	△ 6,120,439,362
(C)信 託 報 酬 等	△ 6,263,410
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	1,144,667,762
(E)前 期 繰 越 損 益 金	21,011,152,347
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	4,715,133,173
(G)解 約 差 損 益 金	△ 5,921,279,859
(H) 計 (D+E+F+G)	20,949,673,423
次 期 繰 越 損 益 金(H)	20,949,673,423

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

(注4) (G)解約差損益金とは、元本と一部解約時の解約価額との差額です。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。